



2022年5月12日

各位

会社名 日本パーカライジング株式会社
代表者名 代表取締役社長 松本 満
(コード：4095 東証プライム)
問合せ先 取締役管理本部長 田村 裕保
(TEL. 03-3278-4333)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2022年5月12日開催の取締役会において、下記のとおり2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当（増配）を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。
なお、本件は2022年6月29日開催予定の第137期定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 配当の内容

| | 決 定 額 | 直近の配当予想 (2022年5月12日公表) | 前期実績 (2021年3月期) |
|----------|------------|---------------------------|--------------------|
| 基 準 日 | 2022年3月31日 | 同左 | 2021年3月31日 |
| 1株当たり配当金 | 27円00銭 | 13円00銭 | 14円00銭 |
| 配当金総額 | 3,246百万円 | — | 1,683百万円 |
| 効力発生日 | 2022年6月30日 | — | 2021年6月30日 |
| 配 当 原 資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

2. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つと考え、業績動向、配当性向ならびに将来の事業展開に必要な内部留保の水準等を総合的に勘案し、利益配分を決定しております。また、社会の一員として、内部留保資金につきましては、サステナビリティ経営に基づく将来の事業投資に活用し、企業価値向上に努めてまいります。

配当につきましては、連結配当性向30%を目安に、将来の事業展開及び収益水準を勘案しつつ、安定した配当の継続と総還元性向についても視野に入れて決定することで、株主の皆様のご期待に添うべく努力してまいります。

なお、成長のための投資資金及び財務基盤の安全性がある程度確保されたと判断し、当面の間は配当方針を上回る配当を実施することといたします。

当期の期末配当金につきましては、1株当たり27円を予定しております。既に実施しております中間配当金13円とあわせ、当期の年間配当金は1株につき40円となります。

次期（2023年3月期）の配当につきましては、1株当たりの年間配当金を40円と予定し、そのうち1株当たり20円を中間配当金とし、同20円を期末配当金とする予定です。

また、将来のROEなど資本効率を高めるため、自己株式取得を積極的に実施いたします。

（ご参考）年間配当の内訳

| 基 準 日 | 1株当たり配当金 | | |
|----------------|----------|--------|--------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 年 間 |
| 当期実績 | 13円00銭 | 27円00銭 | 40円00銭 |
| 前期実績(2021年3月期) | 12円00銭 | 14円00銭 | 26円00銭 |

以 上